

4 FDに関する取り組みについて

大学教育開発センターでは、教員個人及び各学部・研究科等が行う教育改善活動と有機的に連携を図りながら、FDの実質化をめざし、全学的な視点から各種FD事業を企画・実施した。

●全学的教学資産の共有化

教学資産の共有とFDの普及をめざし、大学にとって必要な研究をおこなう指定研究プロジェクトを3件推進するとともに、自己応募研究プロジェクトを計13件採択し、教員個人又はグループ等の研究を支援した。また、2010年度に引き続き、各学部が主催するFD報告会を学内に公開・共有し、各学部のFD活動の取組状況や成果を全学に紹介した。

●教育課題の共有と教育力の向上

学生による学期末、学期半ばの授業アンケートをはじめ、FDフォーラム、FDサロン等の実施を通し、教員間で教学課題の共有を図るとともに、教育（授業）改善に向けた課題解決の方策を議論し、教育力の向上をめざした。

●大学院FDのあり方の検討

大学院FD会議において、各研究科のFD活動の実施状況を共有した。また、指定研究プロジェクトとして大学院FDの実質化について研究を実施し、大学院FDのあり方を踏まえながら、実状に即した事業を推進するため、全学的な大学院生の意識やニーズに関する総合的な情報収集をおこなった。